

京 都 大 学

結核胸部疾患研究所年報

昭 和 4 7 年 度

(1 9 7 3 年 3 月)

京都大学結核胸部疾患研究所

京 都 大 学

結 核 胸 部 疾 患 研 究 所 年 報

昭 和 4 7 年 度

(1 9 7 2 年)

京都大学結核胸部疾患研究所職員及準職員

所 長 教 授 上 坂 一 郎

(内科学第一部門)

主任教授：前川暢夫，助教授：中西通泰，講師：川合 満，助手：中井 準・久世文幸・武田貞夫・賀戸重允，
講師（非常勤）：吉田敏郎・池田宣昭・今井節朗

(内科学第二部門)

主任教授：辻 周介，助教授：大島駿作，講師：小原幸信，助手：福間謙助・泉 孝英・木野稔也・佐藤篤彦，
講師（非常勤）：日置辰一朗・中島道郎・太田 勳・阿部光幸，技能補佐員：吉田修子・山下ちゑ子

(胸部外科学部門)

主任教授：寺松 孝，助教授：人見滋樹，講師：山本博昭，助手：伊藤元彦・畠中陸郎・安倍隆二・(休)甲斐隆
義，講師（非常勤）：上月景光・中村 健・立石昭三・吉栖正之・池田貞雄・船津武志・北野司久・高橋清之

(病理学部門)

主任教授：安平公夫，助教授：竹田俊男，講師：森川 茂，助手：高橋権也・鈴木康弘，講師(非常勤)：杉山武
敏・田中 渥・服部正次，技官：松下隆寿，技能補佐員：小池久美子・奥村由美子

(細菌血清学部門)

主任教授：上坂一郎，助教授：大岩弘治，助手：竹尾漢治・桂 義元，講師（非常勤）：村上春彦・大平 実・
小林 博・尾里啓子，技能補佐員：高沖悠子

(細胞化学部門)

主任教授：高松英雄，助教授：大川欣一，助手：金村泰輔・平井圭一，講師（非常勤）：浜島義博，技官：竹内
道子

(臨床肺生理学部門)

主任教授：佐川弥之助，助教授：加藤幹夫，講師（非常勤）：真鍋 貴・田中 晋・市谷迪雄・大橋啓吾・久野
健志・土肥佳郎・稻葉宣雄・安田隆三郎，事務補佐員：宮本嘉子・服部央子

(併 任)

教授：西尾雅七（京都大学医学部公衆衛生学講座）

(事務部)

事務長：浜田四郎，事務長補佐：寺久保祐三，庶務掛長：岡田守正，同主任：浅木俊昭，同事務官：近藤英子・

堀田良恵・室谷弘美・多田恭子，同技官：田中 稔・川原田和夫，事務補佐員：日下部照子，經理掛長：中村睦太郎，同主任：森田彰彦，同事務官：野元頼子・佐藤良男・中井恒博・竹内照夫・奥村成和，事務補佐員：安部誓子，収入掛長：秋田三郎，同主任：畠中秀雄，同事務官：松本キヌ・野田芳子・佐竹セツ・藤井芳克・山本正幸，事務補佐員：竹内孝子・荒生幸子，患者掛長：鴨脚道哉，同事務官：前田久男・室恵美子・岡野福子，事務補佐員：波多野紀美子・水田明子，管理掛長：小豆島国之，同技官：進士 悟・西川景曠・岩井昭一・松浦 康・小西喜一郎，同事務官：橋本敏子・水原貞子，同用務員：高安忠一・渡辺光子・蔭山一十四

(動物飼育室)

技官：門田一美・飛田 勇・大字雪雄・安岡倉一，技能員：近藤照子

(附属病院)

病院長(兼)：教授：前川暢夫

(第一内科診療科)

科 長(兼)：教 授：前川暢夫

外来医長(兼)：講 師：川合 満

病棟医長(兼)：助教授：中西通泰

医員：蒲田迪子・原田孝之・馬場満男，医員(研修医)：藤田正憲・松井祐佐公・倉沢卓也

(第二内科診療科)

科 長(兼)：教 授：辻 周介

外来医長(兼)：助教授：大島駿作

病棟医長(兼)：講 師：小原幸信

医員：大山口渥，医員(研修医)：岡本紀子・松森 昭・内藤祐子

(外科診療科)

科 長(兼)：教 授：寺松 孝

外来医長(兼)：助教授：人見滋樹

病棟医長(兼)：講 師：山本博昭

医員：大岡 剛・松原義人・中納誠也・松谷之義・長瀬千秋・浅井信明・田苗英次，医員(研修医)：徐 航霄・入江龍一・馬場信雄・滝 俊彦

(検査部)

検査部主任(兼)：助教授：大島駿作，技官：大槻 実・山岸悦子・木津 啓・山田愷一・平井 要・小野木照子・西尾貞子・吉村一枝・和田ひな・山田孝子・本間トキエ・今井保代・増田 稔・山根すま子，事務官：清水一枝

(放射線部)

放射線部主任(兼)助教授：大島駿作，技師長：浜川純一，撮影主任：蔵岡信良，技官：大坂泰夫・曾我部康之・灘井智代子，技能補佐員：十一家忍

(薬剤部)

薬剤部長：桑田 宏，薬剤主任：沢岡平和，技官：在田寿子・金森昌子・的場千代子，事務官：宇野初枝・馬田保子，薬剤師：赤崎久二代

(看護部)

総看護婦長：細川ミツエ，看護婦長：中根文子・大前久野・松田比佐子，副看護婦長：小林とよ・岡崎明子・斉藤千鶴子，技官：古府静江・近藤信子・岩永千代子・高市政子・安部克己・松本敏枝・山崎保子・田中松代子・松田富子・小林梅野・明石和子・森下政枝・小林富貴子・島田慶子・小川まゆみ・渡部宮子・西村文子・米山須磨子・橋本綾子・秋田宏子・桜井桂子・岩佐純子・末田恵子・原 純子・藤原久子・城山博子・井藤泰子・大口弘子・稲垣美智子・松田初枝・二宮トミ子・弘岡満里子・村西直美・北川富子・今村ヒロ子・隅田陽子・飯尾美知子・岡崎せき・岩鼻ちづ子・山口裕都子・永坂美枝・町 和美・土川小夜子・中村則子・(休)曾我部京子・広川一枝・能井美千代・森 朝子・片桐久江，技能員：内木カネ子・松本不二・原田芳香

業 績 目 録

内 科 学 第 1 (主任 教授 前 川 暢 夫)

〔学 会 発 表〕

- 1) 中西通泰： 気管支拡張症-その遠隔成績からみた治療方針について，第15回日本胸部外科学会関西地方会特別講演(昭47.2)
- 2) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，池田宣昭，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，裏辻康秀： Rifampicin (RFP) の抗結核性に関する検討。第47回日本結核病学会総会(昭47.4)
- 3) 前川暢夫，吉田敏郎，池田宣昭，裏辻康秀： Lividomycin の抗結核性に関する試験管内実験(第2報)。第47回日本結核病学会総会(昭47.4)
- 4) 前川暢夫，池田宣昭，裏辻康秀： RFP と他剤との併用に関する試験管内実験，第1報発育阻止力。日本結核化学療法研究会総会(昭47.6)
- 5) 前川暢夫，池田宣昭，裏辻康秀： RFP と他剤との併用に関する試験管内実験，第2報殺菌力。日本結核化学療法研究会総会(昭47.6)
- 6) 前川暢夫，池田宣昭，裏辻康秀： RFP の毎日投与方法と間歇投与方法との効果比較に関する試験管内実験，第2報殺菌力。日本結核化学療法研究会総会(昭47.6)
- 7) 前川暢夫，中西通泰，川合 満： 動物実験による抗結核剤 Screening Test (第3報)。日本結核化学療法研究会総会(昭47.6)
- 8) 久世文幸，武田貞夫，前川暢夫： 非定型抗酸菌の薬剤感受性——マウスに対する病原性及び臨床との関連について——。第2回京滋感染症研究会特別講演(昭47.7)
- 9) 前川暢夫： RFP を中心にした結核の化学療法。京都内科医会・胸部医会同同学術講演会(昭47.8)
- 10) 裏辻康秀，池田宣昭，前川暢夫： リファピシンの抗結核性の消長。第38回日本結核病学会近畿地方会(昭47.10)
- 11) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，蒲田迪子： 一卵性双生児に見られた気管支拡張症。第8回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭47.10)
- 12) 中西通泰： シンポジウム「気管支拡張症」。ACCP 日本支部第37回定期講演会(昭47.10)
- 13) 前川暢夫： 結核・胸部疾患研究の将来。第24回国立大学研究所結核胸部疾患談話会(昭47.10)
- 14) 前川暢夫，池田宣昭，裏辻康秀： リファンピシンの抗結核性に関する検討(1) 試験管内における作用時間と抗結核性の消長。日本結核化学療法研究会総会(昭47.11)
- 15) 前川暢夫，池田宣昭，裏辻康秀： 結核菌の発育に不適當な条件と化学療法。日本結核化学療法研究会総会(昭47.11)
- 16) 前川暢夫，中西通泰，川合 満： 動物実験による抗結核剤 Screening Test (第4報)。日本結核化学療法研究会総会(昭47.11)
- 17) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，蒲田迪子，裏辻康秀： 肋膜腔内に発生した慢性炎症性肉芽腫の1症例。第79回日本内科学会近畿地方会(昭47.12)
- 18) 中西通泰： 気管支拡張症成立の要因。京都大学結核胸部疾患研究学術講演会(昭48.1)
- 19) 前川暢夫，中西通泰，川合 満，中井 準，久世文幸，武田貞夫，賀戸重允，蒲田迪子： Sclerosing Angioma の1症例。第18回日本肺癌学会関西支部会(昭48.1)
- 20) 前川暢夫，中井 準： 耐性菌感染より見た外来性再感染肺結核症。第19回労働結核研究協議会(昭48.2)
- 21) 前川暢夫： 最近における結核の治療について。北陸地区結核化療研究会(昭48.2)
- 22) 前川暢夫： 熱帯地方における結核の予防と治療の現状。熱帯医学研修会(昭48.3)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 中西通泰・武田貞夫・前川暢夫：静注用 Prolinomethyl tetracycline の臨床経験。薬物療法 5; 927~930, 1972
- 2) 前川暢夫・中西通泰・久世文幸：肺癌の肺内転移。日本臨床 (in press)
- 3) 前川暢夫他：薬物療法の実際(分担執筆)呼吸器疾患。アサヒ興業出版(昭45.4)
- 4) 前川暢夫：結核診療の実際(分担執筆)治療総論。アサヒメディカル(昭47.5)
- 5) 前川暢夫他：肺癌に対するブレオマイシンの使用経験。診療手帖 34; 11 (1971)
- 6) 中西通泰：一家系内に多発した気管支拡張症について。京大胸部研紀要 6(1); 37, (1972)
- 7) 前川暢夫：シンポジウム「慢性閉塞性肺疾患——その治療を中心として」司会にあたって。京大胸部研紀要 6(1); 72, (1972)
- 8) 川合 満：シンポジウム「慢性閉塞性肺疾患——その治療を中心として」気管支喘息の対症療法について京大胸部研紀要 6(1); 81, (1972)
- 9) 前川暢夫他(非定型抗酸菌症研究協議会)：非定型抗酸菌症に対する Rifampicin の効果 結核 47(11); 399, 1972
- 10) 前川暢夫, 寺松 孝, 佐川弥之助, 大島駿作, 中西通泰, 川合 満, 中井 準, 久世文幸, 武田貞夫, 賀戸重允, 今井節朗, 池田宣昭他：再治療重症肺結核症に対する Rifampicin の使用経験(続報)——連日投与法と間歇投与法及び副作用について——。日本胸部臨床 (in press)
- 11) 原 和男, 武田貞夫, 久世文幸, 前川暢夫：BAY b 5097 の経気管支注入の経験——肺 Aspergilloma の1例——。京大胸部研紀要 6(2); 20, (1973)
- 12) 前川暢夫, 川合 満, 賀戸重允, 吉田敏郎, 池田宣昭他：新鎮咳剤 SK-74 錠の臨床試験——Double blind, Cross-over method による検定。(in press)
- 13) 前川暢夫, 川合 満, 裏辻康秀, 吉田敏郎, 池田宣昭他：N53-NA-274 注射液の試用経験。(in press)

内 科 学 第 2 (主任 教授 辻 周 介)

〔学 会 発 表〕

- 1) 深瀬政市, 三品頼甫, 森 益太, 岩井一義, 福間謙助：ステロイド系薬剤の使い方(シンポジウム)京都医師会(昭46.11)
- 2) 大島駿作：慢性肺疾患に対する免疫学的アプローチ：ACCP 日本支部総会 第36回定期講演会(昭47.3.5)
- 3) 蒲田迪子, 大島駿作, 小原幸信, 伊藤元彦, 鳥塚莞爾, 浜本 研：肺疾患における ^{67}Ga -citrate scintigraphy の臨床評価, 第12回日本胸部疾患学会総会(昭47.4)
- 4) 日置辰一郎, 中島道郎, 立石昭三, 浜本康平, 坂井 隆, 生駒静正, 辻 周介, 小原幸信, 福間謙助, 佐藤篤彦, 小松幹雄：局所性肺過膨張を伴う気管嚢腫(Bronchocele), 第12回日本胸部疾患学会総会(昭47.4)
- 5) 福代良一, 岩崎竜郎, 岩井和郎, 小原幸信, 泉 孝英, 北郷 修, 平子 真, 小高 稔：Kveim 反応判定基準に関する研究(予報), 第12回日本胸部疾患学会総会(昭47.4.13)
- 6) 大島駿作, 寺松 孝, 阿部光幸：肺癌患者尿中の β -aminoisobutylic acid (BAIBA) 測定に関する臨床的意義について, 第12回日本胸部疾患学会総会(昭47.4.13)
- 7) 辻 周介, 大島駿作, 小原幸信, 森岡茂治, 佐藤篤彦：眼, 皮膚, 肺に疾患を認めたサ症, 第12回日本胸部疾患学会自由集会(昭47.4.13)
- 8) 森下玲児, 泉 孝英：日本人における正常人及び各種肺疾患患者血清トリプシン活性抑制能の測定殊にその欠乏症についての研究：第34回日本血液学会総会(47.4.22)
- 9) 辻 周介, 大島駿作, 小原幸信, 森岡茂治, 佐藤篤彦：肺結核を合併したサルコイドーシスの1例, 第77回日本内科学会近畿地方会(昭47.6.10)

- 10) 阿部光幸, 高橋正治, 西台武弘, 陶山純夫, 大島駿作, 浜川純一: 癌患者における尿中 β -aminoisobutylic acid の意義について, 第32回日本医学放射線学会 (昭47.7.15)
- 11) 阿部光幸, 高橋正治, 小野山靖人, 大島駿作, 浜川純一, 灘井智代子: 肺癌に対する 5% CO₂+95% O₂ 吸入下照射の効果に関する研究: 第32回日本医学放射線学会 (昭47.7.16)
- 12) 辻 周介, 大島駿作, 小原幸信, 佐藤篤彦, 西脇 裕: 気管支拡張症に伴う肺線維症, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭47.10.7)
- 13) 蒲田迪子, 大島駿作, 森 徹, 浜本 研, 野村繁雄, 鳥塚莞爾: 99m Tc-labeled bleomycin の体内分布, 特に腫瘍検出について ⁶⁷Ga-citrate との比較検討, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭47.10.7)
- 14) 泉 孝英: 特別報告「スウェーデンにおける呼吸器医療」, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭47.10.7)
- 15) 泉 孝英: 呼吸器疾患におけるリンパ球の機能特に PHA に対する反応性, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会 (昭47.10.7)
- 16) 泉 孝英: ヒトリンパ球の PPD 及び TAP による Transformation, 第29回実験結核研究会総会 (昭47.10.14)
- 17) 大島駿作, 佐藤篤彦, 辻 周介: モルモットにおけるツベルクリンアレルギーの受身伝達因子 第22回日本アレルギー学会総会 (昭47.10.17)
- 18) 泉 孝英: Lymphocyte Transformation test に関する研究 (第1報) 健康人リンパ球の各種ツベルクリン抗原に対する反応性: 第22回日本アレルギー学会総会 (昭47.10.17)
- 19) 野村繁雄, 伊藤春海, 鳥塚莞爾, 森 徹, 浜本 研, 石井 靖, 蒲田迪子, 大島駿作: 肺癌における 99m Tc-Bleomycin によるシンチグラフィの臨床的検討: 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10.22)
- 20) 大島駿作, 小原幸信, 泉 孝英, 佐藤篤彦, 辻 周介: ツベルクリン・アレルギーの受身伝達因子の研究, 第2回日本免疫学会総会 (昭47.12.4)
- 21) 泉 孝英: 肺癌症例におけるリンパ球の機能 —特に免疫療法の可能性について—, 昭47年京都大学結核胸部疾患研究所講演会 (昭48.1.13)
- 22) 泉 孝英, 小原幸信, 大島駿作他: 討論会「サルコイドーシスの本態をめぐって」, 昭和47年京都大学結核胸部疾患研究所講演会 (昭48.1.13)
- 23) 長瀬千秋, 山本 武, 伊藤元彦, 大島駿作, 高田悠起: Endobronchial chondroma の1例, 第18回肺癌学会関西支部会 (昭48.1.27)
- 24) 泉 孝英: サルコイドーシスにおける心病変, 第5回若年者心疾患対策協議会総会シンポジウム (昭48.1.20)
- 25) 泉 孝英, 桂 義元: ツベルクリンのBリンパ球刺激作用, 昭和47年度日米医学協力会日本部会 (昭48.2.15)
- 26) Iwai, K., Fukushima, R., Kobara, Y., Izumi, T., Hirako, M., Hongo, O., Odaka, M.: Kveim Reaktion —Disagreement of the result among readers and tentative criteria, VI International Conference on Sarcoidosis, 1972. 9. 11.
- 27) Izumi, T., Kobara, Y., Morioka, S., Kino, T., Sato, A., Oshima, S., Maekawa, N. and Tsuji, S.: False positive reactions with the Kveim test using the Australian C.S.L. suspension, VI International Conference on Sarcoidosis, 1972. 9. 11.
- 28) Hosoda, Y., Izumi, T., Oshima, S. et al.: A joint survey on prevalence of sarcoidosis in Japan, VI International Conference on Sarcoidosis, 1972. 9. 13.
- 29) Uesaka, T., Izumi, T. and Tsuji, S.: Nocardia-like organisms isolated from lesions of sarcoidosis, VI International Conference on Sarcoidosis, 1972. 9. 11.
- 30) Ripe, E., Hanngren, A., Izumi, T., Nilsson, B. S. and Unge, G.: On the active principle in the Kveim antigen, VI International Conference on Sarcoidosis. 1972. 9. 11.

〔誌 上 発 表〕

- 1) 辻 周介：サルコイドーシスと結核，結核診療の実際第2巻，237頁 1972年 第1製薬株式会社出版
- 2) 辻 周介：「肺結核症のすべて」肺サルコイドーシス，内科シリーズ No. 7, 298頁，1972年 南江堂発行
- 3) 福代良一，岩井和郎，小原幸信，泉 孝英，北郷 修，平子 真，小高 稔，細田 裕，岩崎竜郎：Kveim 反応一判定基準試案一，最新医学，27: 1330, 1972
- 4) 阿部光幸，高橋正治，大島駿作，寺松 孝，浜川純一：担癌生体における β -Aminoisobutylic acid の意義について，京大胸部研紀要，5: 83, 1972
- 5) 大島駿作，佐藤篤彦，河野啓一，高田 功： α_1 -antitrypsin の検査，内科，30: 662, 1972
- 6) 大島駿作： α_1 アンチトリプシンの定量法：medicina, 9: 2170, 1972
- 7) 大島駿作，泉 孝英：国際会議におけるサルコイドーシス研究の進歩—細胞性免疫について—，最新医学，28: 143, 1973
- 8) 泉 孝英：サルコイドーシス「免疫異常」，最新医学，27: 1317, 1972
- 9) 泉 孝英：Rifampicin の重篤な副作用に関する報告とその問題点，医学のあゆみ，79: 526, 1971
- 10) 泉 孝英：Kveim 反応の特異性に関する問題点の現状，医学のあゆみ，82: 199, 1971
- 11) 泉 孝英：皮内反応，臨床検査技術全書第4巻免疫血清検査(河合忠編集)，医学書院，昭48(刊行予定)
- 12) 泉 孝英：サルコイドーシス，日野原重明，阿部正和，本間日臣，岡部治弥，田崎義昭，高久史磨編，最新内科診断治療学，医学書院，昭48(刊行予定)
- 13) 泉 孝英：ノルウェーにおけるサルコイドーシス，医学のあゆみ，82: 15, 1972
- 14) 泉 孝英：Scotland のサルコイドーシス，医学のあゆみ，81: 395, 1972
- 15) 泉 孝英：サルコイドーシスの治療，京大胸部研紀要，5: 49, 1972
- 16) 泉 孝英：肺サルコイドーシス症における免疫グロブリンの変動，臨床免疫，3: 675, 1971
- 17) 泉 孝英：PPD の非特異的Bリンパ球刺激現象，医学のあゆみ，82: 689, 1972
- 18) 泉 孝英：培養ヒトリンパ球のPPD に対する反応性に関する研究，昭和46年度日米医学協力計画報告書，372, 1972
- 19) 福間謙助：(シンポジウム)ステロイド系薬剤の使い方，京都医学会雑誌，21: 昭47.3, 日本医師会講座金原出版，昭48(刊行予定)
- 20) Kino, T., and Tsuji, S.: Two depositories of immunocompetent cells for delayed hypersensitivity, The lung and the peritoneal cavity, Am. Rev. Resp. Dis., 105: 832, 1972.
- 21) Ripe, E., Hanngren, A., Izumi, T., Nilsson, B. S., Unge, G.: On the active principle in the Kveim suspension, Scand. J. Resp. Dis., (in press)
- 22) Izumi, T., Nilsson, B. S., Ripe, E.: In vitro lymphocyte reactivity to different Kveim preparations in patients with sarcoidosis, Scand. J. Resp. Dis., (in press)

胸部外科学部 (主任 教授 寺松 孝)

〔特別講演，シンポジウム等〕

- 1) 伊藤元彦，人見滋樹：肺癌手術の適応限界，胸部外科関西地方会シンポジウム(昭47.1)
- 2) 寺松 孝：胸部疾患に対する免疫学的アプローチ，ACCP 日本支部総会・第36回定期講演会，シンポジウム司会(昭47.3)
- 3) 池田貞雄：胸部疾患に対する免疫学的アプローチ〔シンポジウム〕——肺癌における腫瘍特異抗原の免疫化学的解析——ACCP 日本支部総会・第36回定期講演会(昭47.3)
- 4) 岡田慶夫：肺の表面活性物質について 超微形態の面から。第12回日本胸部疾患学会総会，シンポジウム(昭47.4)

- 5) 岡田慶夫：肺表面活性物質の本質，形態学的立場から。第5回肺表面活性研究懇話会，パネルディスカッション（昭47.6）
- 6) 伊藤元彦：肺癌の細胞診——肺穿刺細胞診とその細胞学的応用の試み——第13回日本臨床細胞学会総会（昭47.6）
- 7) 加藤康夫：縦隔鏡検査について，第39回日本結核病学会東海地方学会。第21回日本胸部疾患学会東海地方学会（昭47.6）
- 8) 人見滋樹：肺癌の診断と手術適応，京都府医師会胸医会講演会（昭47.7）
- 9) 寺松 孝：肺癌根治率向上のために，同名シンポジウム，第25回日本胸部外科学会（昭47.9）
- 10) 伊藤元彦，長瀬千秋，人見滋樹，松原義人，畠中陸郎：肺癌の予後を左右する因子——リンパ節転移と予後からみた手術適応の再検討——第13回日本肺癌学会総会 特別発言（昭47.10）
- 11) 岡田慶夫：肺の防衛機構，食細胞の面より。ACCP 日本支部 第37回定期講演会，シンポジウム（昭47.10）
- 12) 岡田慶夫：形態学的立場からみた肺表面活性物質。京都呼吸器疾患談話会，招請講演（昭47.10）
- 13) 岡田慶夫：肺腫瘍の診断治療の問題点，第22回日本胸部疾患学会東海地方会，パネルディスカッション司会（昭47.11）
- 14) 井上律子：肺腫瘍の診断治療の問題点，第40回日本結核病学会東海地方学会，第22回日本胸部疾患学会東海地方学会，パネルディスカッション（昭47.11）
- 15) 岡田慶夫：形態学的立場からみて肺胞表面活性物質，エンサインと肺表面活性物質研究会，特別講演（昭47.12）

〔一 般 講 演〕

- 1) 岡田慶夫：末梢型肺腺癌の電子顕微鏡的観察，ACCP 日本支部総会・第36回定期講演会（昭47.3）
- 2) 安倍隆二，寺松 孝，人見滋樹，玉田二郎他1名：人工気管に関する実験的研究（第2報），第72回日本外科学会総会（昭47.3）
- 3) 中納誠也，秋山文弥，篠崎 拓，当山真人，島本光臣：興寂ある転移性肺癌の一治験例，第84回静岡県外科医会（昭47.3）
- 4) 伊東政敏他7名：Cineangiographyにおける2,3の興味ある知見，第9回血管心臓造影懇話会（昭47.3）
- 5) 山本博昭，畠中陸郎，松谷之義，寺松 孝：いわゆる Silent Empyema に対する治療方針について，第47回日本結核病学会総会（昭47.4）
- 6) 立石昭三他：肺の線維化症例の免疫学的検討，第69回日本内科学会（昭47.4）
- 7) 立石昭三他：局所性肺過膨張に伴う気管支囊腫，第12回胸部疾患学会（昭47.4）
- 8) 人見滋樹，甲斐隆義，安倍隆二，畠中陸郎，伊藤元彦，山本博昭，邱 安富，張 炎森，船津武志，池田貞雄：縦隔鏡検査200例の検討——胸腔鏡検査の併用について——，第12回日本胸部疾患学会総会（昭47.4）
- 9) 人見滋樹：肺シンチグラムと手術適応，第12回日本胸部疾患学会総会（昭47.4）
- 10) 人見滋樹，寺松 孝：サ症に対する縦隔鏡検査の意義，第12回日本胸部疾患学会総会——サルコイドーシス自由集会（昭47.4）
- 11) 松原義人，池田貞雄，岡田慶夫：肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索，とくに蛍光抗体法及び酵素抗体法による検討（昭47.5）
- 12) 松谷之義，畠中陸郎，山本博昭，寺松 孝：重症筋無力症に対する外科療法，第111回近畿外科学会（昭47.5）
- 13) 邱 安富，長岡 巍，石原 浩，畠中陸郎，山本博昭，寺松 孝：先天性心膜欠損症例3例の経験（昭47.5）
- 14) 轟 文夫，毛 利民，久野健志，市谷迪雄：原発性肺線維肉腫の1例，第111回近畿外科学会（昭47.5）
- 15) 伊東政敏他7名：大動脈弁上部狭窄症の2手術例，第111回近畿外科学会（昭47.5）

- 16) 伊東政敏他 6 名： Björk-Shiley 弁による僧帽弁置換術の経験，第33回 日本循環器学会近畿地方会総会（昭47.5）
- 17) 岡田慶夫他 4 名： 食道癌に対する合併療法，広範囲術前照射と抗癌剤の新しい投与方法，第12回食道疾患研究会（昭47.5）
- 18) 岡田慶夫他 4 名： 食道再建における胸腔内食道胃吻合術と分割手術の術式選択基準について，第12回食道疾患研究会（昭47.5）
- 19) 小林君美，加藤康夫，井上律子，清水慶彦，松本守海，浅野 靖： Björk-Shiley 弁による僧帽弁置換術の 1 例，第65回岐阜外科集談会（昭47.5）
- 20) 清水慶彦，浅野 靖： 脈波による除細動の効果判定について，第 3 回岐阜脈管研究会（昭47.5）
- 21) 石原 浩，松谷之義，畠中陸郎，山本博昭，寺松 孝： Morgagni 氏横隔膜ヘルニアの 1 例，第15回 日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 22) 岡田慶夫他 4 名： 腫瘤型早期食道癌の 2 例，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 23) 岡田慶夫他 5 名： 開胸手術後の無気肺について，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 24) 加藤康夫，小林君美，井上律子，清水慶彦，松本守海，石原 浩，黒田良三： 巨大な気腫性嚢胞の 2 例，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 25) 清水慶彦，小林君美，井上律子，加藤康夫，松本守海，浅野 靖，石原 浩： Björk-Shiley 弁による弁置換術の経験，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 26) 伊藤政敏他 5 名： 僧帽弁閉鎖不全症の手術経験，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 27) 伊東政敏他 7 名： 開心術後急性腎不全に対する腹膜灌流の経験，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.7）
- 28) 当山真人，秋山文弥，篠崎 拓，中納誠也，島本光臣，加藤弘文： 乳頭筋不全による老年者 MI の手術経験，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 29) 秋山文弥，篠崎 拓，中納誠也，当山真人，島本光臣，加藤弘文： 心室外壁に発生した巨大脂肪腫の手術治験，第15回日本胸部外科学会関西地方会（昭47.6）
- 30) 伊藤元彦，松原義人，畠中陸郎，松本守海，清水慶彦，外村聖一，松谷之義： 肺の硬化性血管腫 5 例の検討，第17回肺癌学会関西支部会（昭47.6）
- 31) 松原義人，長瀬千秋，伊藤元彦，池田貞雄： 転移性肺腫瘍に対する外科的療養——切除45例の検討——，第17回肺癌学会関西支部会（昭47.6）
- 32) 轟 文夫，毛 利民，久野健志，市谷迪雄，伊藤元彦，人見滋樹，寺松 孝： 中心性肺癌の実験的研究；N-メチル-N'-ニトロ-N-ニトロソグアニジンによる家兎気管支肺胞系上皮の変化について，第17回肺癌学会関西支部会（昭47.6）
- 33) 轟 文夫，毛 利民，久野健志，市谷迪雄，加藤幹夫： 気管支内に限局して圧排性発育像を呈した肺癌の 1 例，第17回肺癌学会関西支部会（昭47.6）
- 34) 立石昭三他： 転移性肺腫瘍に対する制癌剤の局所動脈内注入の効果について——Subtraction の効果判定への応用——，第17回肺癌学会関西支部会（昭47.6）
- 35) 岡田慶夫他 6 名： 小細胞型未分化癌の治療成績，第21回中部肺癌学会（昭47.6）
- 36) 松本守海，浅野 靖，河村 修，青木 敦： 急激な経過をどった悪性胸腺腫の 1 例について，第21回中部肺癌学会（昭47.6）
- 37) 清水慶彦，山村君美，加藤康夫，松本守海，浅野 靖他 3 名： 国療岐阜病院における肺癌手術症例について，第21回中部肺癌学会（昭47.6）
- 38) 小林君美，井上律子，加藤康夫，清水慶彦，松本守海，浅野 靖，清水 勝： 興味ある V 線像を呈した硬化性血管腫の 1 治験例，第39回日本結核病学会東海地方会，第21回日本胸部疾患学会東海地方会（昭47.6）
- 39) 篠崎 拓，秋山文弥，当山真人，島本光臣，加藤弘文： 漏斗胸矯正術の経験——胸骨翻転法の検討——，第 3 回日本結核病学会東海地方会，第21回日本胸部疾患学会東海地方会（昭47.6）
- 40) 池田貞雄，岡田慶夫： 肺癌組織中の腫瘍特異抗原体の検索，文部省がん特別研究班会議（昭47.6）

- 41) 轟 文夫, 市谷迪雄, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝: 肺門部早期癌の診断体系の確立と診断法の開発に関する研究班会議——肺門部早期癌の自験例について—— (昭47.7)
- 42) 松谷之義, 畠中陸郎, 山本博昭, 寺松 孝: 重症筋無力症の術後クリーゼと尿中 17-OHCS, 第9回術後代謝研究会 (昭47.7)
- 43) 伊東政敏: 術後の不整脈, 第61回関西医科大学学術集談会 (昭47.7)
- 44) 岡田慶夫, 池田貞雄, 松原義人: 肺癌の血清免疫学的診断法開発に関する研究, 厚生省がん特別研究班会議 (昭47.8)
- 45) 安倍隆二: 人工気管とその問題点, 第18回三重大学胸部部外科教室研究総会 (昭47.8)
- 46) 伊藤元彦: 肺の良性腫瘍, 第25回日本胸部外科学会総会, 追加 (昭47.9)
- 47) 伊藤元彦: 肺の小細胞癌はいかに治療すべきか, 第25回日本胸部外科学会総会, 追加 (昭47.9)
- 48) 伊藤元彦, 松原義人, 長瀬千秋, 池田貞雄, 轟 文夫, 岡田慶夫: 転移性肺腫瘍に対する外科的治療——切除45例の検討——, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 49) 秋山文弥, 篠崎拓, 中納誠也, 当山真人, 島本光臣, 加藤弘文: 特発性肥厚性大動脈弁下狭窄症の手術経験, 特に経左室手術法の検討, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 50) 篠崎 拓, 秋山文弥, 中納誠也, 当山真人, 島本光臣, 加藤弘文: 開心術術後管理に於ける指尖容積脈派の応用——強心昇圧剤の使用法——, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 51) 清水慶彦, 小林君美, 加藤康夫, 松本守海, 浅野 靖, 石原浩: 肺癌に対する縦隔鏡検査の応用, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 52) 伊東政敏他7名: 循環冷却超低温法に関する実験的ならびに臨床的研究, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 53) 岡田康夫他6名: 肺癌に対する術前療法としての放射線療法と多剤併用化学療法との併用, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 54) 岡田慶夫他5名: 広範囲術前照射ならびに抗癌剤投与と併用する食道癌の外科的治療, 第25回日本胸部外科学会総会 (昭47.9)
- 55) 岡田慶夫: 肺胞被覆層 (alveolar lining layer) の電顕的観察, 第4回日本臨床電顕学会 (昭47.9)
- 56) 岡田慶夫他1名: 肺胞被覆型進展を示す肺線癌の透過型ならびに走査型電顕像, 第4回日本臨床電顕学会 (昭47.9)
- 57) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索, 酵素抗体法による抗原の局在部位の検討, 第31回日本癌学会総会 (昭47.10)
- 58) 岡田慶夫他6名: 食道癌に対する原体照射法, 第31回日本癌学会総会 (昭47.10)
- 59) 岡田慶夫他7名: 肺腺原発 Carciuoid と思われる1例, 第31回日本癌学会総会 (昭47.10)
- 60) 松原義人, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索, 蛍光抗体法による検討, 第31回日本癌学会総会 (昭47.10)
- 61) 伊藤元彦, 松原義人, 長瀬千秋, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺の小細胞型未分化癌に対する手術成績, 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10)
- 62) 邱 安富, 和田洋巳, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝, 他2名: 肺癌局所リンパ節の Immunoglobulin に関する免疫組織的研究, 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10)
- 63) 岡田慶夫他11名: 肺癌に対する術前療法としての放射線療法と多剤併用化学療法との併用, 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10)
- 64) 轟 文夫, 毛 利民, 久野健志, 市谷迪雄, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝: 中心性肺癌の実験的研究; N-メチル-N'-ニトロ-N-ニトロソグアニジンによる家兎気管支癌の発生, 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10)
- 65) 立石昭三他: 転移性肺癌の進展と予後 (第I報), 第13回日本肺癌学会総会 (昭47.10)
- 66) 岡田慶夫他4名: 当院における食道癌の手術成績, 第10回日本癌治療学会総会 (昭47.10)
- 67) 伊藤元彦, 張 炎森: 肺穿刺細胞診とその制癌剤感受性検査への応用の試み, 第10回日本癌治療学会総会

- (昭47.10)
- 68) 松原義人, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌組織中の腫瘍特異抗原の検索, 第22回日本アレルギー学会総会(昭47.10)
- 69) 中島真樹, 松谷之義, 畠中陸郎: 胸部 Biopsy の経験から, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭47.10)
- 70) 寺松 孝, 畠中陸郎: 最近の肺結核における空洞形成術の適応とその意義, 第38回日本結核病学会, 第8回胸部疾患学会近畿地方会(昭47.10)
- 71) 立石昭三他: 肺癌を疑ったリポイド肺炎の1例, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭47.10)
- 72) 坂井 隆, 立石昭三他: Hamartoma 4例の切除経験, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会(昭47.10)
- 73) 人見滋樹, 和田洋己, 中島真樹, 邱 安富他: ^3H -チミジンの連続投与によるマウスのリンパ系組織へのとり込みについて, 第8回日本移植学会総会(昭47.10)
- 74) 和田洋己, 人見滋樹, 松本守海, 邱 安富, 加藤弘文他2名: 胸腺の免疫グロブリンについて, 第8回日本移植学会総会(昭47.11)
- 75) 安倍隆二: 人工気管に関する実験的研究(第3報)第10回日本人工臓器学会総会(昭47.10)
- 76) 加藤康夫, 石原 浩, 浅野 靖, 松本守海, 清水慶彦, 井上律子, 宮川武彦, 西尾駿伸, 黒田良三, 小林君美: 縦隔鏡検査について, 第27回国立病院療養所総合医学会(昭47.10)
- 77) 清水慶彦, 小林君美, 井上律子, 加藤康夫, 松本守海, 浅野 靖, 石原 浩: 僧帽弁狭窄症の手術適応, 第27回国立病院療養所総合医学会(昭47.10)
- 78) 清水慶彦, 黒田良三, 浅野 靖: 除細動時における指尖容積脈派の応用について, 第27回国立病院療養所総合医学会(昭47.10)
- 79) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 清水慶彦, 井上律子, 浅野 靖, 石原 浩, 黒田良三: Björk-Shiley 弁による大動脈弁置換の1例について, 第66回岐阜外科集談会(昭47.10)
- 80) 石原 浩, 小林君美: 最近経験せる Cavernoplasty の2例について, 第66回岐阜外科集談会(昭47.10)
- 81) 池田貞雄, 松原義人, 岡田慶夫: 肺癌組織中に見出された腫瘍特異抗原の局在部位ならびにその共通抗原性の検討, 文部省がん特別研究会議(昭47.11)
- 82) 伊東政敏他12名: 小児僧帽弁閉鎖不全症の手術経験, 第34回日本循環器学会近畿地方会総会(昭47.11)
- 83) 伊東政敏他8名: 末梢性肺動脈狭窄の2例, 第34回日本循環器学会近畿地方会総会(昭47.11)
- 84) 伊東政敏他8名: 右室流出路狭窄を呈した膜様部中隔瘤の1治験例, 第253回大阪外科集談会(昭47.11)
- 85) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 清水慶彦, 浅野 靖, 石原 浩, 黒田良三: 人工弁置換術後の心音図による follow up について, 日本循環器学会第34回東海, 第12回北陸合同地方会総会(昭47.11)
- 86) 秋山文弥, 篠崎 拓, 当山真人, 島本光臣, 加藤弘文: 僧帽弁狭窄手術の問題点, 日本循環器学会 第34回東海, 第12回北陸合同地方会総会(昭47.11)
- 87) 小林君美, 加藤康夫, 黒田良三, 安藤喬, 宮川武彦, 宮下剛彦: Vanishing Lung Syndrome の2症例, 第40回日本結核病学会東海地方学会, 第22回日本胸部疾患学会東海地方学会(昭47.11)
- 88) 清水慶彦, 小林君美, 橘地信雄: flail chest の1例, 第40回日本結核病学会東海地方学会, 第22回日本胸部疾患学会東海地方学会(昭47.11)
- 89) 松原義人, 池田貞雄, 岡田慶夫: 酵素抗体法による腫瘍特異抗原の検討, 第13回日本組織細胞化学学会(昭47.12)
- 90) 伊藤元彦他3名: Lactate Dehydrogenase Subunit に関する免疫組織学的研究(I), 第13回日本組織細胞化学学会(昭47.12)
- 91) 轟 文夫, 市谷迪雄, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝: 肺門部早期扁平上皮癌の発育進展様式について, 厚生省がん特別研究会議, 研究会議(昭47.12)
- 92) 轟 文夫, 市谷迪雄, 伊藤元彦, 人見滋樹, 寺松 孝: 細胞診で早期肺癌を疑われた症例, 厚生省がん特

別研究班, 班会議 (昭47.12)

- 93) 岡田慶夫, 池田貞雄, 松原義人: 癌の免疫学的診断法の開発, 厚生省がん特別研究班, 班会議 (昭47.12)
- 94) 清水慶彦, 小林君美, 井上耐子, 加藤康夫, 松本守海, 浅野 靖, 石原 浩: 先天性冠状動脈瘤の1治験例, 第67回岐阜外科集談会 (昭47.12)
- 95) 石原 浩, 加藤康夫, 小林君美, 清水慶彦: 先天性横隔膜ヘルニアの1例, 第67回岐阜外科集談会 (昭47.12)

〔著 書〕

岡田慶夫 (長石忠三校閲): 肺癌, 医学書院 (昭47.7)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 人見滋樹, 船津武志, 寺松 孝: 肺癌における縦隔鏡検査成績の検討, 日本胸部外科学会雑誌, 20巻2号 57-62 (昭47.2)
- 2) 山本博昭, 畠中陸郎, 松原義人, 張 炎森, 邱 安富: 肺結核に対する経気管支注入療法, 結核診療の実際 3: 292, (昭47.3)
- 3) 当山真人, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠丸, 伊東政敏: 外傷による気管狭窄の1例, 日本胸部臨床 25: 510, 1972
- 4) 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 清水慶彦, 松本守海, 浅野 靖, 黒田良三, 西尾駿伸: 高令者肺結核症例に対する外科療法, 日本胸部臨床, 31: (2) 99-110 (昭47.2)
- 5) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 清水慶彦, 浅野 靖, 安藤 喬: 硬化性血管腫の1治験例, 日本胸部臨床, 31: (8) 671-675 (昭47.8)
- 6) 岡田慶夫: 骨肉腫の肺転移の治療, 日本胸部臨床, 31: 775-785, 1972
- 7) 人見滋樹, 甲斐隆義, 中島真樹, 松谷之義, 安倍隆二, 畠中陸郎, 伊藤元彦, 山本博昭, 寺松 孝, 池田貞雄, 船津武志, 邱 安富: 胸腔鏡検査の適応と診断学的意義, 日本胸部臨床, 31巻11号 870-876 (昭47.11)
- 8) 加藤康夫, 石原 浩, 浅野 靖, 松本守海, 清水慶彦, 宮川武彦, 井上律子, 小林君美: 縦隔鏡検査, 日本胸部臨床, 31: (2) 974-983 (昭47.12)
- 9) 人見滋樹他1名: 特集・臨床検査の進歩, びまん性肺疾患——胸腔鏡下肺生検を中心として——, 診断と治療社 60巻5号 41-48頁 (昭47.5)
- 10) 伊藤元彦, 松原義人, 張 炎森, 寺松 孝, 轟 文夫, 池田貞雄, 岡田慶夫: 肺癌術後長期生存者の日常生活に関する検討, 日本癌治療学会雑誌 7(3), 218, 1972
- 11) 甲斐隆義, 池田貞雄, 人見滋樹, 船津武志, 安倍隆二, 大岡 剛, 張 炎森, 邱 安富, 高橋清之: 胸腔線下肺生検——組織接着剤の応用——, 日本胸部疾患学会雑誌, 10巻8号 450-455 (昭47.8)
- 12) 岡田慶夫他1名: 肺表面活性物質の電顕的各種観察法について, 医学と界面活性, 3: 36-45, 1972
- 13) 岡田慶夫: 肺表面活性物質の形態。とくに超微形態的立場から, 医学と界面活性, 3: 204-220, 1972
- 14) 当山真人, 秋山文弥, 篠崎 拓, 中納誠也, 島本光臣: 心臓脂肪腫の1例, 心臓, 4: 470, 1972
- 15) 篠崎 拓, 秋山文弥, 中納誠也, 当山真人, 島本光臣: 心臓手術術中術後の指尖容積脈波波形の推移, 胸部外科, 25: 428, 1972
- 16) 秋山文弥: オセアニア地域の心臓外科, 胸部外科 25: 526, 1972
- 17) 岡田慶夫: 骨肉腫の肺転移の観察, 日胸外会誌, 20: 286-289, 1972
- 18) 岡田慶夫: 間質性肺炎の電顕像, とくに肺胞上皮系の変化について, 日病会誌, 59巻補冊: 12-21, 1970 (実際の発行は1972)
- 19) 岡田慶夫他8名: 小型照射食道癌の1治験例, 外科診療, 14: 1045-1050, 1972
- 20) 有馬弘毅, 藤原清則, 立石昭三他8名: 潜在性膿胸について, 特に胸部X線像で胸膜胼胝とされるものか

- らの肺癰の発生機転, 京大胸部研紀要 5巻1号 33-48, 197
- 21) 立石昭三他7名: 嚢胞内貯水と自発性気胸とを来たした両側巨大気腫性嚢胞症の1例, 京大胸部研紀要 5巻2号 100-107, 1972
 - 22) 寺松 孝: これからの胸部外科のあり方, 胸部外科 24巻10号 (昭46.10)
 - 23) 安倍隆二: 人工気管に関する研究, 京大胸部研紀要 6巻1号, 1972
 - 24) 人見滋樹, 畠中陸郎, 寺松 孝: 特集・内視鏡の進歩, 胸腔鏡・縦隔鏡について, 外科治療, 27巻6号 663-673 (昭47.12)
 - 25) 松本守海, 小林君美, 加藤康夫, 井上律子, 清水慶彦, 他2名: 自発性気胸に対する我々の治療方針について, 医療 26: 1113, 1972
 - 26) 松原義人: 肺癌組織中にみられる腫瘍抗原に関する免疫組織学的研究, 臨床免疫 4巻12号 1259-1266 (昭47.12)
 - 27) 高田 功, 寺松 孝, 桂 義元他2名: 牛血清アルブミン分解物の抗原性とそれらを以てする免疫トランス誘導の試み, 京大胸部研紀要, 6巻1号 (掲載予定)
 - 28) 甲斐隆義: 西ドイツにおける縦隔鏡検査の経験, 日本胸部臨床31巻12号1030, 1972.

病 理 学 部 (主任 教授 安 平 公 夫)

[学 会 発 表]

- 1) 馬場満男, 原田孝之, 森川 茂, 安平公夫: PHA-subfraction の生物活性, 特にそのリンパ組織障害性について, 第61回日本病理学会総会 (1972.4.5)
- 2) 安平公夫, 浜本康平, 古賀敏生, 田中 渥: 結核菌ロウDの arthritogenic activity と granulomatogenic activity の関係, 第28回実験結核研究会 (1972.4.11)
- 3) 浜本康平, 安平公夫: 結核菌ロウDの granulomatogenicity, 第47回日本結核病学会総会 (1972.4.13)
- 4) 尾里啓子, 馬場満男, 森川 茂: いわゆる Thymic Reticular Cell に及ぼす PHA の阻害的影響について, 第33回日本組織培養学会 (1972.5.8)
- 5) 高橋権也, 安平公夫: 肺癌の発生に関する実験的研究(12), 3-メチルコランズレンの胎盤通過と肺癌の発生, 第17回肺癌学会関西支部会 (1972.6.3)
- 6) 高橋 権也: マウス及びその胎児における3-メチルコランズレン, 3,4ベンツパイレンの臓器分布, 代謝及び発癌性について, 文部省科学研究癌特別研究“発癌物質の胎盤透過による動物の発癌と奇形誘導”班昭和47年度第1回班会議 (1972.9.5)
- 7) Yasuhira, K.: Experimental production of sarcoidosis in the lung. VI International Conference on Sarcoidosis in Tokyo (1972.9.12)
- 8) 安平公夫, 浜本康平: 類上皮細胞巣の形成(2)ノカルディア菌体成分によるアレルギー, 第38回日本結核病学会近畿地方会 (1972.10.7)
- 9) 高橋権也, 安平公夫: 肺癌の発生に関する実験的研究(14) ミルクを介してのメチルコランズレンの乳児移行と発癌, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会 (1972.10.7)
- 10) 安平公夫, 浜本康平: 菌体成分のアセチル化と生物活性, 第29回実験結核研究会 (1972.10.14)
- 11) 安平公夫: アジュバントと肉芽形成, 第1回アジュバント研究会 (1972.10.13)
- 12) 安平公夫: 肺癌に関する実験的研究(13)ラッテにおける類上皮癌, 腺癌, 肉腫の発生, 第13回肺癌学会総会 (1972.10.22)
- 13) 高橋権也, 安平公夫: マウス胎児における3-メチルコランズレンの代謝, 第31回日本癌学会総会 (1972.10.25)
- 14) 高橋権也, 安平公夫: マウスのオートラジオグラフによる3-メチルコランズレンの臓器分布, 第31回日本癌学会総会 (1972.10.25)

- 15) Harada, T. and Morikawa, S.: Immunohistochemical localization and immunochemical properties of peroxidase and catalase. VI Intern. Congress of Histochem. and Cytochem. (1972. 8. 22)
- 16) 伊藤元彦, 原田孝之, 馬場満男, 森川 茂: Lactate dehydrogenase subunit に関する免疫組織化学的研究 (1), 第13回日本組織細胞化学会 (1972.12.1)
- 17) 森川 茂, 原田孝之, 馬場満男, 安平公夫: マウス脾赤色髄, 白色髄における抗体産生細胞の動態の研究—免疫記憶の出現と免疫寛容の導入, 第2回日本免疫学会総会 (1972.12.4)
- 18) 高橋権也: 3-methylcholanthreneの代謝と発癌, 昭和47年度京都大学結核胸部疾患研究所学術講演会(1973.1.13)
- 19) 安平公夫他: 討論会「サルコイドーシスの病因をめぐって」, 昭和47年度京大胸部研学術講演会 (1973.1.13)
- 20) 高橋権也: マウス胎児における3-メチルコランスレンの代謝, 文部省科学研究癌特別研究“発癌物質の胎盤透過による動物の発癌と奇形誘導”班 昭和47年度第2回班会議 (1972.3.12)
- 21) 竹田俊男, 鈴木康弘, 竹尾漢治, C. S. Yao: 結合織に関する実験的研究1, マウスコラーゲンの生理について, 第61回日本病理学会総会 (1972.4.5)
- 22) 竹田俊男, 鈴木康弘, C. S. Yao: 加齢および性のコラーゲンにおよぼす影響について 第4回結合組織研究会総会 (1972.7.14)
- 23) 竹田俊男: AKR自然発症乳癌について 文部省がん特別研究I研究課題: 電子顕微鏡によるがん細胞がんウイルスの分子形態学的研究, 班会議 (1972.10)

〔誌 上 発 表〕

- 1) Takahashi, G. and Kato, A.: Mass-spectra of 3-methylcholanthrene and some related compounds. Mass Spectroscopy 20: 229-237, 1972.
- 2) Hirai, K. and Yasuhira, K.: Mitochondrial oxidation of 3,3'-diaminobenzidine and related compounds and their possible relation to carcinogenesis. Gann 63: 666-673, 1972.
- 3) Takahashi, G. and Yasuhira, K.: Metabolism of 3-methylcholanthrene in the fetal mouse. Proc. Jap. Cancer Assoc. 31: 29, 1972.
- 4) Takahashi, G. and Yasuhira, K.: Macroautoradiographic and radiometric studies on the distribution of 3-methylcholanthrene in mice. Proc. Jap. Cancer Assoc. 31: 37, 1972.
- 5) Takahashi, G. and Yasuhira, K.: Macroautoradiographic and radiometric studies on the distribution of 3-methylcholanthrene in mice and their fetuses. Cancer Res. 33: 22-28, 1973.
- 6) 森川 茂, 原田孝之, 馬場満男, 安平公夫: マウス脾赤色髄, 白色髄における抗体産生細胞の動態の研究——免疫記憶の出現と免疫寛容の導入, 第2回日本免疫学会総会記録 136-138, 1972.
- 7) Harada, T. and Morikawa, S.: Immunohistological localization and immunochemical properties of peroxidase and catalase. In 'Histochemistry and Cytochemistry' ed. by T. Takeuchi et al. p. 451, 1972.
- 8) Suzuki, Y.: Sex difference in hypertensive action of metopirone in relation to its plasma levels in the rat. Endocrinology 90: 924-930, 1972.
- 9) 安平公夫: サルコイドーシス: 病因をめぐる新しい展開, 最新医学 28: 136-138, 1973.

細胞化学部 (主任 教授 高松 英雄)

〔学 会 発 表〕

- 1) 金村泰輪: Glucose-6-phosphatase 検出のための固定後の水洗時間について: 第13回日本組織細胞化学会 昭47年12月 (京都)

- 2) Kei-ichi Hirai: Electron-cytochemical and Biochemical Study on Cytochromes and Peroxidases of Protozoa Mitochondria. 4th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry (Kyoto), August, 1972.
- 3) 平井圭一: テトラヒメナのチトクロムペルオキシダーゼについての研究——ミトコンドリアの分化に関連して——昭和46年度京都大学結核胸部疾患研究所学術講演会, 昭和37年1月
- 4) Hideo Takamatsu: Histogenesis of Tuberculosis and Sarcoidosis. VI Interactional Conference on Sarcoidosis-Kyoto Symposium I, On the etiology of Sarcoidosis, September 1972.
- 5) 大川欣一: Ethidium bromide 投与による細胞障害, 第61回日本病理学会総会(東京) 47年4月.
- 6) 大川欣一: フルオレン化合物の組織化学への応用. 1. 骨髄性白血球顆粒のペルオキシダーゼ活性の証明, 第13回日本組織細胞化学会総会(京都) 47年12月.
- 7) 大川欣一: フルオレン化合物の組織化学への応用. 2. 肝及び腎実質細胞内顆粒のペルオキシダーゼ活性の証明, 第13回日本組織細胞化学会総会(京都) 47年12月.
- 8) 大川欣一: 単離肝細胞膜の細胞化学的研究. III. ATPase 活性に対するノイラミニダーゼ処理の影響, 第13回日本組織細胞化学会総会(京都) 47年12月.
- 9) 大川欣一, 菅井尚則: 小腸小皮縁におけるフォスファターゼ反応の特性異について, 昭和74年度京都大学結核胸部疾患研究所学術講演会, 48年1月.

〔誌 上 発 表〕

- 1) Shinsuke Kanamura: Decline in glucose-6-phosphatase activity during prolonged postfixation washing Bull. Chest Dis. Res. Inst., Kyoto Univ.: 6, (11), 1973
- 2) Kei-ichi Hirai: Electron-cytochemical and Biochemical Study on Cytochromes and Peroxidase of Protozoa Mitochondria. Proceedings of the 4th International Congress of Histochemistry and Cytochemistry, 1972, p. 357.
- 3) Kei-ichi Hirai and Kimio Yasuhira: Mitochondrial Oxidation of 3,3'-Diamino-benzidine and Related Compounds, and Their Possible Relation to Carcinogenesis. Gann 63; 665-673, 1972.
- 4) 大川欣一, 菅井尚則: 酸素組織化学における基質特異性の問題——ラット小腸小皮縁のフォスファターゼ反応について 医学のあゆみ 82, 637 (1972)

細菌血清学部 (主任 教授 上坂 一 郎)

〔学 会 発 表〕

- 1) 尾里啓子, 上坂一郎: 培養マクロファージにおける *Candida albicans* 感染——両者の $^3\text{H-UdR}$ 取込みに関して, 第45回日本細菌学会総会(47年5月20日 於仙台)
- 2) 竹尾漢治, 上坂一郎, 上平賢三, 西占 貢: Fine structures of *Cryptococcus neoformans* and *Candida albicans* grown *in vivo* and *in vitro*. 2nd Intern. Spec. Symposium on Yeasts. (47年8月7日 於東京)
- 3) 桂義元, 上坂一郎: Dispersion of germ tubes of *Candida albicans* in serum of experimental murine candidosis. 2nd Intern. Spec. Symposium on Yeasts. (47年8月9日 於東京)
- 4) 上坂一郎: 内臓真菌症殊にカンジダ症検査の問題点 第15回日本臨床病理学会近畿支部総会特別講演(47年7月2日 於京都)
- 5) 上坂一郎, 泉 孝英, 辻 周介: Nocardia-like organisms isolated from lesions of sarcoidosis. 6th Intern. Conf. on Sarcoidosis (47年9月11日 於東京)
- 6) 尾里啓子, 萩原淳嘉: マウス胸腺細胞の *in vitro* および個体発生における動態 第2回日本免疫学会総会(47年12月2日 於東京)
- 7) 上坂一郎: 「サルコイドーシス」の病因をめぐって(討論会) 昭和47年度京大結核胸部疾患研究所学術講

演会 (48年1月13日)

- 8) 尾里啓子, 森川 茂, 馬場 満: いわゆる Thymic Reticular Cell に及ぼす PHA の影響 日本組織培養学会 (47年5月8日 於名古屋)
- 9) 大岩弘治, 山田愼一, 尾里啓子: 鼠らい菌感染マウス腹腔マクロファージのライソゾーム並びにミトコンドリアの動態 第45回日本らい学会 (47年4月25日 於青森)
- 10) 大岩弘治: 鼠らい菌菌体内の ATP の変化 第6回日米合同らい専門部会々議 (47.3.14 於東京)
- 11) 桜美武彦, 桂義元, 渡部真三: Thyroglobulin による plaque formation 第45回日本内分泌学会総会 (47年4月 於東京)
- 12) 桂 義元, 上坂一郎, 桜美武彦: 実験的甲状腺炎における自己抗体産生 第22回日本アレルギー学会総会 (47年10月16日 於大阪)
- 13) 桂 義元: 免疫 tolerance 誘導の target cell 昭和47年度京大胸部研学術講演会 (48年1月13日)
- 14) 竹尾漢治, 上平賢三, 西占 貢: Freeze etching 法による各種酵母の微細構造の比較 日本電顕学会 (47年5月23日 岡山)
- 15) 泉 孝英, 桂 義元: ツベルクリンの B リンパ球刺激作用, 昭和47年度日米医学協力会日本部会 (昭48.1.20)

〔原 著〕

- 1) 上坂一郎, 小林 博: Effect of the live and heat-killed cells of *Staphylococcus aureus* on the resistance of mice to the infection with *Nocardia asteroides*. Japan. Journ. Microbiol., 16: 3, 177-183, 1972.
- 2) 上坂一郎: 内臓真菌症, 殊にカンジダ症の検査の問題点 臨床病理 20: 11, 811-816, 昭和47年
- 3) Keiko Ozato and Koji Oiwa: Inhibition of ³H-Uridine Uptake in Mouse Macrophages Infected with *Mycobacterium lepraemurium*. Infection and Immunity, 1972, Vol. 5, 255-257.
- 4) 桜美武彦, 桂 義元: Thyroglobulin による Plaque Formation 医学のあゆみ, 第83巻3号 148-149 (昭和47年)
- 5) 桂 義元: アジュバントの種類と適用. 免疫実験操作法Ⅱ p. 333-336 (1972).
- 6) Yoshimoto Katsura: Studies on γ M and γ G Antibody Response of Mice to Bovine Serum Albumin I. A Systematic Survey on Immunizing Conditions. Japan. J. Microbiol. 16 (3): 223-232 (1972).
- 7) Yoshimoto Katsura,: Studies on γ M and γ G Antibody Response of Mice to Bovine Serum Albumin. II. Induction of Tolerance. Japan. J. Microbiol. 16 (4): 269-274 (1972).
- 8) Y. Katsura, S. Kawaguchi and S. Muramatsu: Difference in the Target Cells for Tolerance Induction in Relation to the Dose of Tolerogen. Immunology, 23 (4); 537-554 (1972).
- 9) 高田 功, 桂 義元, 寺松 孝: 牛血清アルブミン分解物の抗原性とそれらを以ってする免疫トレランス誘導の試み 紀要第6巻 第1号 46-52. 昭和47年.

臨床肺生理学部 (主任 教授 佐川 弥之助)

〔誌 上 発 表〕

- 1) 加藤幹夫, 佐川弥之助: Hepatogenic Cyanosis, 臨床生理, Vol. 2, No. 3, 302, 昭和47.5
- 2) 人見滋樹, 佐川弥之助: びまん性肺疾患——胸腔鏡下肺生検を中心として, 診断と治療, 第60巻, 第5号, 799, 昭47.5
- 3) 佐川弥之助: 肺水腫, 今日の治療指針, 分担執筆, 医学書院, 東京, 昭和47.5
- 4) Tanae, H. and Stansel, H. C. Jr.: Experimental studies of total left ventricular bypass achieved by extracardiac cannulation, Surgery, 71: 76, 1972.

- 5) Glenn, W. W. L., Yeasuda R. et al.: Total ventilatory support in a quadriplegic patient with radiofrequency electrophrenic respiration, *New England Journal of Medicine*, 286; 513, 1972.
- 6) 佐川弥之助: 臨床肺生理学の確立をのぞむ, *臨床生理*, Vol. 2, No. 5, 413, 昭和47.9
- 7) 佐川弥之助, 加藤幹夫: Hepatogenic cyanosis, *日医ニュース*, 第266号, 昭和47.10
- 8) 佐川弥之助: Flail chest 誌上討議, *胸部外科*, Vol. 26, No. 1, 17, 昭48.1
- 9) 佐川弥之助: Flail chest 討上討議, *胸部外科*, Vol. 26, No. 2 昭48.2
- 10) 加藤幹夫, 佐川弥之助: 臨床検査のポイント, *無気肺*, *現代医療*, Vol. 5, No. 2, 203~208, 昭48.2
- 11) 加藤幹夫: 呼吸不全の治療技術, *器械呼吸*, *総合臨床*, Vol. 22, No. 2, 408~414, 昭48.2
- 12) 折田雄一, 大岡剛, 佐川弥之助, 大道重夫: 呼吸不全の治療技術, *Vol. 22, No. 2, 395~400, 昭48.2*
- 13) 加藤幹夫, 大岡剛, 佐川弥之助: 外科領域と肺機能, *現代医療*, Vol. 5, No. 3, 昭48.3
- 14) Tanae, H., Yasuda R. et al: Electrical nerve fatigue: advantages of an alternating bidirectional wave form, *J. Surg. Research*, 1973 (accepted for publication)
- 15) Tanae, H. Nahas R. et al.: Hemodilution and regional myocardial ischemia, *Surg. Forum*, 1973 (accepted for publication)

〔講演及び学会発表〕

- 1) 久野健志, 石井 靖: シンポジウム, 肺機能検査の問題点—不活性ガスの肺機能検査への応用とその問題点, 第12回日本胸部疾患学会総会, 昭47.4.13
- 2) 佐川弥之助: 閉塞性肺疾患について, 岐阜市地区医師会講演会, 昭47.5.30
- 3) 加藤幹夫, 青野 満, 佐川弥之助: 呼吸不全合併症例に対する開胸肺生検, 第15回日本胸部外科学会関西地方会 昭47.6.30
- 4) 毛 利民, 久野健志, 轟 文夫, 市谷迪雄: 胸壁に発生した血管腫の2例について, 第15回日本胸部外科学会関西地方会, 昭47.7.1
- 5) 佐川弥之助: かぜ症候群について, 兵庫県社会保険支払基金学術講演会, 昭47.7.8
- 6) 佐川弥之助: 肺疾患における2,3の診断法について, 静岡県胸部医学会術講演会, 昭47.7.14
- 7) 折田雄一, 大道重夫, 石浜義基: 心肺性危機の治療——特に気管切開の有効性について——, 第2回京滋循環器懇談会, 昭47.7.14
- 8) 加藤幹夫: 術中術後の呼吸管理, 第12回臨床肺機能講習会, 昭47.9.5
- 9) 田苗英次: 肺性心. 第12回臨床肺機能講習会, 昭47.9.6
- 10) 佐川弥之助, 長野 準: 老人性呼吸器疾患—息切れの鑑別と対策, , 日本短波放送, 昭47.9.7
- 11) 大岡 剛: 肺外科領域におけるPB 89の使用経験, PB 89 研究会, 昭47.9.11
- 12) 佐川弥之助: かぜ症候群について, 伏見医師会学術講演会, 昭47.9.24
- 13) 加藤幹夫, 弘野慶次郎, 中川正清, 大岡 剛, 久野健志, 大橋啓吾, 佐川弥之助: 肺結核外科的療法後の術後晩期における心肺機能の推移, 第25回胸部外科学会総会, 昭47.9.29
- 14) 加藤幹夫, 中村浩淑: 構隔膜運動麻痺に対する鉄の肺の使用経験, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会, 昭47.10.7
- 15) 折田雄一, 加藤幹夫, 大道重夫, 石浜義基: 肺性脳症の治療, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会, 昭47.10.7
- 16) 弘野慶次郎, 生島宏彦, 児玉 宏, 安田隆三郎, 小川博暉, 和田洋己, 東日出夫: 胸腺嚢腫の一例, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会, 昭47.10.7
- 17) 市谷迪雄, 久野健志, 轟 文夫, 毛 利民: 気管支造影前後の血液ガスの変動について, 第38回日本結核病学会, 第8回日本胸部疾患学会近畿地方会, 昭47.10.7
- 18) 久野健志: Xe¹³³の肺機能検査への応用, 第24回国立大学附置研究所結核胸部疾患談話会, 昭47.10.15
- 19) 加藤幹夫: 呼吸不全の診断と治療, 福井県医師会呼吸器疾患懇話会, 昭47.10.29

- 20) 佐川弥之助： 大気汚染と呼吸器疾患，和歌山医科大学学術講演会，昭47.10.31
 21) 佐川弥之助： 肺癌の肺機能と Co⁶⁰ 照射の肺機能に及ぼす影響，北野病院学術講演会，昭49.11.11
 22) 佐川弥之助： 老人性呼吸器疾患，厚生省医務局近畿出張所講習会，昭47.11.16
 23) 赤石強司，田村時諸，小林 裕，加藤幹夫： Hepatogenic cyanosis とと思われる1例，第5回小児呼吸器疾患研究会，昭47.11.18
 24) 田苗英次，安田隆三郎： Electrophrenic respiration (EPR) に関する研究，昭和47年度京都大学結核胸部疾患研究所学術講演会，昭48.1.13

特 別 ゼ ミ ナ ー ル

第19回 「植物培養細胞における分化系」

講師 京都大学農学部助教授 山 田 康 之 昭和47年4月22日

第20回 「ミトコンドリアの水素伝達系」

講師 大阪大学医学部助手 佐 藤 信 紘 昭和47年6月24日

第21回 「微生物による発癌剤の bioassay」

講師 国立がんセンター生物物理室長 田 頭 勇 作 昭和47年7月15日

第22回 「形質細胞腫」

講師 金沢大学癌研究所教授 右 田 俊 介 昭和47年10月13日

第23回 「がん細胞の表現形質の不安定性—いわゆる脱癌について—」

講師 国立がんセンター生化学室長 穂 積 本 男 昭和47年10月27日

第24回 「NMR の生物化学への応用」

講師 京都大学理学部助手 赤 坂 一 元 昭和47年11月18日

第25回 「ウレタンによる経胎盤発癌について」

講師 大阪大学医学部助手 野 村 大 成 昭和47年11月29日

第26回 「薬剤代謝酵素 P-450 について」

講師 大阪大学医学部助手 市 川 佳 幸 昭和47年12月9日

第27回 「アレルギー性炎症の生化学的機序に関する研究」

講師 日本ロッシュ研究所病理部長 宇 高 奎 二 昭和47年12月16日

第28回 「アレルギー性炎症と消炎剤」

講師 東京大学医学部助手 水 島 裕 昭和48年2月3日

第29回 「人癌細胞の培養とその生物学的意義」

講師 国立がんセンター病理室長 大 星 章 一 昭和48年3月13日

第30回 「胎児，新生児，肺と surfactant について」

講師 名古屋市立大学医学部助手 小 川 雄之亮 昭和48年3月24日

第24回国立研究所結核胸部疾患談話会 (1972. 10. 15)

1. 森川和雄 (北海道大学結核研究所)
MIF による肺胞マクロファージの巨細胞化について
2. 岡 捨己 (東北大学抗酸菌研究所)
ブレオマイシンによる肺癌の治療
3. 香坂茂美 (東北大学抗酸菌研究所)
心臓大血管の超音波診断
4. 福原徳光 (東京大学医科学研究所)
人型結核菌の KM, VM, CPM, LVM, TUM に対する感受性—特に交叉耐性について

5. 越村三郎 (金沢大学癌研究所)
溶連菌の細胞分画と抗腫瘍性
6. 久野健志・石井靖 (京都大学結核胸部疾患研究所)
Xe¹³³ の肺機能検査への応用
7. 山田 毅 (大阪大学微生物研究所)
ストレプトマイシン交叉耐性をもつバイオマイシン耐性の機構
8. 田中 渥 (九州大学胸部疾患研究所)
感染菌に対する生体の認識と反応
9. 討議, “結核, 胸部疾患の将来”
発題 前川暢夫 (京大), 司会 竹田俊男 (京大)

特 別 セ ミ ナ ー

日 時 昭和47年12月10日午後1時
演 題 “RDS in adults”
演 者 D. F. Tierney, M. D.
Associate Professor of Medicine UCLA-Harbor General Hospital
Torrance, California, U. S. A.
主 催 臨床肺生理学部

公 開 講 演 会 (1972. 8. 29)

D. Glick (Dept. of Pathology, Stanford University): Quantitative electron-microscopic cytochemistry
K. Noeske (Pathology Institute, Justus Liebig University): Preliminary trial for automatized pre-screening in cytodiagnosis

公 開 セ ミ ナ ー

W. Straus (Dept. of Biochemistry, Chicago Medical School Institute for Medical Research): Determination by the enzyme-labelled antibody technic of antigens or antibodies in the tissue. (1972. 8. 30)
H. W. Goodman (Chief of Immunology, WHO): Immunology Research and the WHO Training Center. (1972. 11. 25)